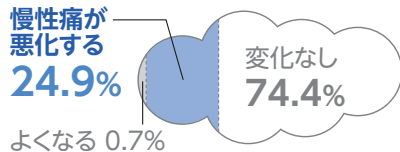


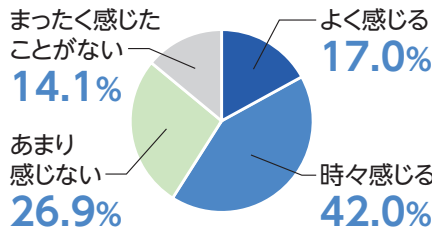
## 悪天候時の慢性症状は？ (20歳以上の男女2600人)



愛知県尾張旭市に在住の「慢性痛のQOLに与える影響」調査で、約4人に1人が悪天候で痛みが悪化すると回答。

出典/Inoue S, et al. Chronic Pain in the Japanese Community-Prevalence, Characteristics and Impact on Quality of Life. Journal.Plos15 June2015より作成

## 梅雨時に何らかの不調を感じる？(20~50代女性)



出典/ウーマンウェルネス研究会「梅雨時の意識調査」より作成

オドロキ!

はつらつ健康法

初夏の耳鳴り・めまいを解消

# ジメジメの季節に悪化する耳鳴り・めまいは「天気痛」の可能性大！ その原因と症状、メカニズムを解説

愛知医科大学医学部・学際的痛みセンター客員教授

佐藤 純

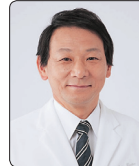
全国で2000万人以上が悩む「天気病」

こんにちは。天気痛ドクターの佐藤純です。前ページの「天気に影響を受けやすい度チェック」は、いかがでしたか？ 思い当たる項目がいくつもあったでしょう。気温や気圧の変化などで引き起こされる不調や疾患は、「気象病」と呼ばれています。古代ギリシャの医師・ヒポクラテスも「南風はめまいを起し、目をかすませ、頭脳を疲れさせる」で気象病の存在

を表し、現代に至るまで世界中で研究が行われてきました。信頼のおける論文も数多く発表されていることから、医療の現場では気象病の名前は、広く知られています。私は20年以上の研究から、気象病のうち、とくに痛みと気分障害をとまなうものを『天気痛』と名付け、日本での唯一の「天気痛外来」を開設しました。日々診療にあたるなかで、長年の不調の原因が天気であるとわからず、適切な治療が受けられなかった人が多いと実感しています。

上記の愛知県尾張旭市の統計結果を20歳以上の日本の総人口に換算すると、悪天候による不調に悩んでいる人は、約1000万人！ ここには天気痛の代表的な疾患である「片頭痛」が含まれないので、実際には倍以上になると推定されます。冬から春へ季節が移り、梅雨が終わるまでは、一年でもっとも天気痛が現れやすい時期。五〇代以降は、耳鳴り・めまいを訴える方が増える時期でもあります。

### プロフィール



さとう じゅん  
佐藤 純先生

名古屋大学を経て、現職。2005年より同センターにて日本唯一の「天気痛外来」を開設。日本疼痛学会理事・日本生気象学会幹事などを兼任。パスカル・ユニバース(株)、(一社)天気痛治療推進協会を立ち上げ、気象病の予防・治療法の研究を行う。「天気痛」の名付け親としても有名。著書多数。



頭痛薬が手放せない人の必読書。「低気圧頭痛は治せる!」(飛鳥新社/1204円+税)

Profile